

Dr.Horiguchi の健康コラム No.83(2021.2.9)

アルファリポ酸の美容効果



「コラーゲン」と「エラスチン」

肌は主にタンパク質で構成されています。更に真皮に存在する「コラーゲン」が網の目のように張り巡らされており、この結び目を「エラスチン」という物質が集まることによって、肌のハリと弾力が保たれています。



肌の老化の原因である「糖化」と「酸化」

この「コラーゲン」と「エラスチン」はタンパク質で、糖と結びつく「糖化」と言われる現象により肌が固くなり、その結果、シワやたるみなどの肌の老化現象を引き起こします。この他にも、活性酸素による細胞へのダメージも原因となり、肌の老化が促進されるともいわれています。



アルファリポ酸の「抗糖化作用」と「抗酸化作用」

アルファリポ酸には、糖を積極的にエネルギーに変える、つまりは余分な糖をとどめないというはたらきがあります。これにより、タンパク質の老化を抑える作用、「抗糖化作用」というものを持っています。

また**アルファリポ酸**は、活性酸素を除去する「抗酸化作用」によって、更に肌の老化を防ぎ、若々しい肌の維持を助けています。



アルファリポ酸のその他の美容作用

尚、**アルファリポ酸**には紫外線によるメラニン沈着を抑える効果も確認されており、肌の美白効果についても期待されています。

